

ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区
2015～2016 年度
第 4 回キャビネット会議議事録

日 時 2016 年 6 月 8 日 (水)
会 議 16:00～17:30
懇親会 17:45～19:45
場 所 京都ホテルオークラ 3F「翠雲」

司会 地区キャビネット幹事 松野 泰治

1) 開会ゴング 地区ガバナー 永田 賢司

先ず 6 月 2 日にご逝去された、名誉顧問・元地区ガバナー L 山田昌次を忍んで、黙禱。

2) 定足数の確認および出席者の紹介 地区キャビネット幹事 松野 泰治
構成員 52 名の内 50 名の出席があり、本会議が成立することを確認。

3) 開会挨拶 地区ガバナー 永田 賢司
最後のキャビネット会議を無事迎えることが出来、感謝している。
不退転の気持で取り組んできたが、どこまで出来たのか判らないが責務は果たせたと思っている。
今期の成果を各委員会委員長より報告があるので、後ほどで聞かせて頂く。

4) ご挨拶 名誉顧問会議長・前地区ガバナー 森井 士朗
梅雨の時節を迎え、次期にバトンを渡す最終の会議の日を迎えた。
現執行部が諸々のことに臨まれ、この 1 年が無事に終わることをうれしく思っている。ご苦労様でした。次期のキャビネットも心して臨んでほしい。

5) 配布資料の確認 地区キャビネット運営委員長 畑 利和

6) 議長選出
国際会則および付則第 10 条第 2 項 (a)、複合地区会則第 16 条第 3 項により、地区ガバナー 永田 賢司 を議長に指名する。

7) 議事録署名人選出 地区ガバナー 永田 賢司
1 R 2 Z ゾーン・チェアパーソン 瀧本 正明
6 R 1 Z ゾーン・チェアパーソン 川島 清治

8) 報告事項

1. 第 3 回キャビネット会議議事録について (2016 年 3 月 9 日)
資料 7～10 頁
確認。

2. 国際会長賞、リーダーシップ賞、国際会長感謝状について 資料 11 頁
※懇親会にて表彰披露する。

3. 第3回キャビネット会議より第4回キャビネット会議迄の活動経過報告及び期末迄の予定について 資料12頁
確認。

4. クラブ解散について 資料13頁
4R3Z京都王仁LC、8R2Z斑鳩LC 2016年6月末解散
今期4クラブの解散届けがあった。残念だが、致し方ないと思っている。
移籍等の前向きな姿勢を期待している。
確認。

5. 第4回335複合地区ガバナー協議会資料について 資料14～57頁
(2016年5月15日)
複合地区年次大会において、混乱したことをお詫びしたい。日本ライオンズクラブの法人化に向けて、諸々問題があった。この問題は今現在、国際会長を輩出しているタイミングでこの件を推進しなければ、機を逃してしまう。拙速ではあったが、日本ライオンズクラブの今後の運営において、金銭面等大きなメリットがあるので、認めて頂きたい。
確認。

6. 100周年記念クラブ会員証書、
家族会員ジャパンプレミアムファミリーカードについて 資料58～65頁
名誉顧問会議長・前地区ガバナー
地区百周年記念コーディネーター 森井 士朗
この件につき縷々説明があり、サバンナとMyLCIを精査して運営して行くとのこと。又、百周年記念奉仕活動・レガシー・プロジェクトを会員相互の意識を高め、各クラブで推進しゾーン、リジョン、地区へ繋げて頂きたい。
確認。

7. 熊本地震災害支援について 資料66頁
LCIFを通して、援助等推進して頂きたい。

4R3Z L林から質問：ゾーン直で寄付をしたいが如何か。
ガバナー：やはりLCIFを通してやっていただきたい。
確認。

8. 2015～2016年度期首からの会員動静、家族会員について 当日配布
(2016年5月末現在)
今期の増減は98名増しで、来期は現状維持になりそうである。
確認。

9) 審議事項

第1号議案 LCIF援助金交付申請書の件 資料67～70頁
八日市LC、近江八幡LC
承認

第2号議案 LCIF四大交付金助成申請書の件 資料71～79頁
(2016～2017年度)
承認

各委員長より1年間の活動報告があった。

会則 : 次につなげて行きたい。

会員増強 : 来期も目標達成に向けて、やって頂きたい。

指導力 : 新入会員セミナーや指導力育成セミナー開催等、ガバナー方針を何とか推進出来たと思っている。

PR情報 : 各会員皆さんの協力の御陰で、ライオン誌や国際平和ポスターコンテストを推進出来た。

LCIF : 20ドル献金も未納のクラブ数が2クラブと減り、何とか目標が達成出来た。

YCE・レオ : 各季の派遣学生受け入れも何とかクリア出来、感謝している。レオの活動も災害支援等意義あるものになった。

青少年育成 : 薬物撲滅運動や諸々の事業に取り組んだ。学生による通訳ボランティア育成については、思い半ばの観は拒めない。

クエスト : 対象は学校の先生方が殆どであったが、今期は先生以外の例えば少年野球の指導者やスポーツ関連のコーチ等の方々を迎えることが出来た。このことは次に繋がる。

献血、視力 : 高槻の血液センターでのセミナーに多くの会員が参加され、事業が成功したことに感謝している。

環境保全 : いつもは滋賀県の琵琶湖に関する環境が取り上げられていたが、今期は京都中北部の芦生原生林、日吉ダム、茅葺き民家群等の見学会を催し、多くの参加者に来て戴けた。

国際関係 : 今月末の国際大会に向け、万全の体制、準備に取りかかっている。地区から大勢の参加者がいることに感謝している。

年次大会 : 連休中にも関わらず、大勢の参加者があり成功裏に大会が運営出来たことに感謝している。偏に皆様の協力の賜物である。

FWT : 未だにFWTって何をやっているのとの質問に遭遇する。もっとアピールして認知度を上げなくてはいけない。

10) 閉会挨拶 地区ガバナーエレクト 神崎 守
今期の執行部に敬意を評し、お疲れさまでございました。次期も宜しく願います。

11) 閉会ゴング 地区ガバナー 永田 賢司

地区ガバナー

議長署名 永田登司

1 R 2 Zゾーン・チェアパーソン

議事録署名人 滝本正明

6 R 1 Zゾーン・チェアパーソン

議事録署名人 川島清治